

旭川歯科医師会便り

Vol.5

事務局／旭川市金星町1丁目1-52 道北口腔保健センター内
(0166)22-2361

<http://www.ahmic21.ne.jp/kyokushi>

歯周病

② 「何故、歯周病になるのか？」

ります。では、何が原因で歯ぐきから血が出たり、腫れたりするのでしょうか？その原因は、ほとんどが数百種類以上存在する細菌の集団からなるブラーク（歯垢）です。ブラークは、歯表面に付着したり、歯と歯ぐきの間に浮遊してたりします。

ブラークは食べかす（食物残渣）と異なり、うがい（洗口）程度では落ちません。ですから、ブラークは歯ブラシなどで機械的にしつかり落とすことが重要になってしまいます。

ブラークとは何？

前回は、歯周病についての概略をお伝えしました。今回、「何故、歯周病になるのか？」についてお伝えしていきます。

【歯周病の原因は何？】

歯周病は、最初歯ぐきが炎症を起こすことから始ま

ります。ブラークは、肉眼で見る歯の表面に堆積した白色あるいは黄白色に見える物質です。化学的な成分は水分が80%、固形成分20%です。その固形成分のうちの70%が細菌です。この細菌のなかに、糖分と反応して酸を产生するものや、みず

から歯ぐきの線維を壊す毒素を產生するものが存在します。このブラークが原因となって虫歯や歯周病が進行していくのです。

【ブラークが溜まるのはどうして？】

お口の中は、常に細菌がいる状態です。人間が生きていく限り、お口の中でブラークを全て無くすのは不可能に近いことです。さらにブラークが溜まりやすい環境も問題となります。溜まりやすい環境としては、歯磨きしにくい歯並びや、虫歯のある状態、よく含つていない冠や詰め物、鼻で呼吸せず口で呼吸し常に口を開いている状態などが挙げられます。

【歯周病はどのようにして進行するの？】

歯周病は、いきなり発生するわけではありません。

まずは歯肉に限局する炎症（歯肉炎）から始まります。ブラークが歯面に堆積していくと誰でも歯肉に炎症が起ります。歯肉が赤くなり（発赤）、血が滲んでります（出血）。この時期がいわゆる歯肉炎という段階です。生体防御の強い人は炎症が強くても、これ以上進行しないこともあります。が、中高年齢のほとんどの方が根を支えている骨が溶け出し、歯周炎に移行していきます。

歯肉炎が進行しますと、歯周炎の原因となる病原菌に感染する可能性が高くなり、感染した部位から歯周炎になっていきます。歯周炎になると炎症が歯根膜（骨と結びつける弾力のある繊維）、歯槽骨（根を支えている骨）に波及し、さらに病原菌がなかに入り込み増殖していきます。やがて歯槽骨が壊れ、歯がグラ

グラしだし（動搖）、硬いものが食べずらくなります。さらには、歯の根が見えてきて、しみるようになつたことがあります。歯を失うことにもなりかねがれています。最後には歯を失うことになります。

歯周病の場合、生活習慣と身体の抵抗力が進行を左右します。人間の身体は、誰しも病原菌と戦う力（抵抗力）を持つています。しかし、病原菌の数が多ければ、身体の抵抗力は数の上でも負けてしまいます。また、身体が疲れている時や風邪気味の時には抵抗力は低下しています。病原菌に敗北した時、感染が起きるのです。感染は病原菌の量と病原菌の存在した時間、身体の抵抗力の強さによつて左右されます。

次回は歯周病にかかりやすくったり、悪化しやすい因子についてお伝えします。